

Crescendo

M E D I K I T A R T S C E N T E R くれっしえんど

2022.6
vol.147



宮崎に初上陸!!

THE SIXTH SENSE

Let's 和の音♪

「邦楽と相撲」ここがすごい!

プロジェクト「の.まど」 in 椎葉村

しいば! おどりば! 2022

環ROY『遊ぶ ことば』

発行10周年!

グルメマップ

ここはどこでしょう?

第8弾は、劇場が発行するグルメマップに掲載中の「花の飯屋」さん! 劇場周辺のグルメを紹介するグルメマップは今年で発行10周年を迎えました。6ページにて詳しくご紹介をしています。写真は店主の瓜田さん、お子さんの悠真くんと花ちゃん、バイトの美樹さん♪



上野星矢(フルート)

金子亜未(オーボエ)

西川智也(クラリネット)

長 哲也(ファゴット)

濱地 宗(ホルン)

岡田 奏(ピアノ)

宮崎に初上陸!!

THE SIXTH SENSE



昨年のデビューから大きな注目を集める「The Sixth Sense」。世界的フルート奏者として名高い上野星矢をはじめ、日本の若きトッププレイヤーたちで結成された木管6重奏団が宮崎に初上陸します。若い世代を中心に、卓越したテクニックと華やかな音色で躍進中。新世代を担う6人の、聴く者のインスピレーション=“第六感”を刺激する瞬間をお聞き逃しなく!

宮崎国際音楽祭にも出演! 濱地さんに突撃!

グループ結成のきっかけは!?

昨年、コロナウイルスの影響でベルリン・フィルハーモニー管弦楽団が来日出来なくなったんですね。その会場がサントリーホールの大ホールだったんです。中止になってしまい枠が空いてしまったので上野星矢君のところにフジテレビさんから「使っていいですよ」って投げかけがあったんです。

もともと星矢君と「室内楽をやりたいね」と話していたのですが、「メンバーは誰がいいかな」って。元々、僕以外の木管メンバー4人は学生時代に同級生でアンサンブルを組んでいて、そしてホルンの方が地方にいくのもう一緒ににはできないっていうので、「じゃあ僕がやるよ」と。僕はもともと星矢君くと仲が良くって、「この5人でなんかできないかな」っていうのがスタートだったんですね。でも、五重奏でやるよりピアノを入れて六重奏にすれば、室内楽だけでなくソロもできるかもって。「じゃあピアニストは絶対、岡田奏ちゃんがいいでしょう!」ということで、この六重奏団のメンバーが揃いました。

デビューはサントリーホールの大ホールで

最初はレコーディングとか、その当時、感染症の影響でライブ配信も流行っていたので、そういうのをやるかっていう話も

あったんですけど、「旗揚げ公演ならやっぱりコンサートやりたいね!」って。それをフジテレビさんにも言ったら、「全面的に協力しますよ!」とコンサートをするようになりました。ありがたいことに、1階席は満席で。当時、他のコンサートも開催されていない状況だったので、学生の方は無料招待で、室内楽の演奏会に1,300名ほどご来場いただけました。

“五感”の先にあるものを表現「The Sixth Sense」

グループ名にはいろんな案が上がったんですけど、どういうことをみんなでやりたいかを考えました。東京には6人組で活動する団体は他にもあるけれど、他の室内楽にはできないような内容の活動がしたい。その中で、「プロとしてコンサートをするのって、めちゃくちゃ緊張するよね」という話になって。そもそも“緊張”というのは視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚の五感で

感じるものですね。僕ら6人が揃うことで、リハーサルを重ねて本番に行けば、みんな緊張したとしても第六感的にその緊張を超えた先でなにかパフォーマンスができるんじゃないか。第六感、僕ら6人だし“シックスセンス”という言葉が出たときに誰も反対する人がいなくて。最大限以上のことがこの6人ならできるだろうし、「五感で感じるものの先を僕らが表現できれば」というのがグループ名の由来ですね。

木管六重奏の魅力 = “最小編成のオーケストラ”

木管五重奏って実はオーケストラの小編成なわけで、弦楽器がないのでその部分はピアノが補うことで、“最小編成のオーケストラ”=木管六重奏になることに可能性を感じています。オーケストラといっても6人なのでコンパクトにどこにでも動けるっていうのがすごく魅力的だなあと感じます。僕らの中でも面白いなと思っているのは発音体(※音を発する部分)がそれぞれ違うこと。ピアノは打鍵楽器、ホ

ルンは金管楽器なので唇を振動させますし、フルートはエアリード、クラリネットはシングルリード、オーボエとファゴットはダブルリード。それぞれ発音体が違うところがすごく面白いな一っと思うんですね。それなのにピアノ以外はみんな息を使うので、旋律としてはすごく統一感が出る。発音体は違うから音色も違うけど、混じりやすい、全ての発音体が揃う編成はまさに“最小編成のオーケストラ”だだと思います。さらに、息を使うからまるで声のように、喋るように楽器を使って演奏できるところがいいなと思います。

“王道中の王道”プログラム

実は、星矢君にプログラムを全く聞かされてなかったんですよ。そして「これやります」って出された時に「嫌!」と思わなかったんですね。なぜかというと、“王道中の王道”だから。そもそも六重奏曲のオリジナル作品は、僕の知る限り10作品はあるかな?というくらい。だけど、プーランクもニールセンも各管楽器にソロ曲を書いた

り、協奏曲も書いていたり、本当にこの編成の楽器の魅力や特徴をよくわかった作曲家なんですよ。木管六重奏の編成のことをすごく分かっている作曲家を取り上げているので、そこが聴きどころですね。そして我々のモットーの“最小編成のオーケストラ”ということでオーケストラのアレンジ作品を木管六重奏にぎゅっと凝縮したようなプログラムだと思います。

宮崎の皆さんは僕らのことも知らないし初めてで、木管六重奏という編成も珍しいですから、聴きやすく分かりやすい、王道を聴いていただこうとプログラムを組み立てました。

宮崎の皆さまへ!

みなさん、こんにちは!今回、このメンバーで宮崎へ行くのは初めてですが、本当に楽しみにしています。“第六感”を全開にして、音のすべてを体中で楽しんでいただけたらと思います。7月、会場でお会いしましょう!!



濱地 宗さん(ホルン)



公演情報
The Sixth Sense
日時:2022年7月3日(日) 開場 13:30 開演 14:00
会場:メディキット県民文化センター(宮崎県立芸術劇場) アイザックスターンホール
[出演者] 上野星矢(フルート)/金子亜未(オーボエ)/西川智也(クラリネット)
長 哲也(ファゴット)/濱地 宗(ホルン)/岡田 奏(ピアノ)
[演奏曲] プーランク:六重奏曲/ニールセン:木管五重奏曲
ガーシュイン:ラプソディー・イン・ブルー

相撲をこよなく愛する打楽器奏者&作曲家の、神田佳子さんに聞く

「邦楽と相撲」ここがすごい!

Let's和の音♪伝統文化シリーズ、第二弾のテーマは「邦楽と相撲」。邦楽の視点から相撲の魅力に迫ります。今回の出演者のひとりである神田佳子さんは、打楽器奏者・作曲家でありながら、実は相撲太鼓を所有するほどの生粋の好角家。今回の出演者とも交友が深い神田さんに、お話をうかがいました。

打楽器奏者&作曲家
神田 佳子

📍松田哲博さんについて

夏場所、大相撲に東大卒の力士が入門し話題となりましたが、松田哲博(元・一ノ矢)さんは、国立大学卒の力士第一号でした。46歳11ヶ月の現役最年長記録を打ち立て引退。入門時も身長が足らずにシリコンを入れる等、逸話だらけの人物です。

四股探求家として、大相撲の四股はもちろんですが、高齢者や生活に役立つ四股など、さまざまな研究をされています。私も音楽仲間と一緒に四股を教わっています。

相撲甚句は幕末から巡業などで力士が唄う民謡として現代に伝わっています。真剣勝負の「本場所」に対して、娯楽性の高い「花相撲」。この花相撲では、力士たちが輪になって相撲甚句を歌い、相撲の風流な感じや楽しさを表しています。

感動あり、笑いあり、最後にホロリと哀愁漂う甚句を、サービス精神旺盛な松田さんは、ことあるごとに唄ってくださいます。

▲松田さんと神田さん

📍呼出しの邦夫さんについて

呼出しは、粋な裁着袴姿で扇子を持って力士を呼び上げる以外に、柝(拍子木)、土俵築、相撲の太鼓、懸賞旗、他にも沢山のお仕事をされています。入門が18歳までなので、中学を卒業してすぐに呼出しになる人も多く、相撲部屋に所属して力士たちと一緒にちゃんこを作ったり食べたりしながら生活をしています。

邦夫さんは現在、高砂部屋所属の十両格で、十両の力士を呼び上げられています。最近では大相撲をABEMAでも観られますが、邦夫さん登場時にはコメント欄が大盛り上がり。「クニオペラ」なんて書かれることも。

邦夫さんとは、音楽と相撲のイベントの際に、相撲太鼓と私の打楽器で共演させていただき、相撲太鼓の魅力にとりつかれ、自らの相撲太鼓を新調しました。

📍竹澤悦子さんについて

沢井忠夫の薫陶を受け、生田流箏曲家として活躍する一方、流派を超えて異色な活動されており、いつもエネルギーに満ち溢れて、周りのみんなを楽しませるのが特技!?な竹澤さん。第54代横綱輪島と同じ石川県七尾市の出身ということもあり、昔から相撲に親しんでいるそうで、今では一緒に相撲観戦をする仲間で

もあります。竹澤さんの「今までやってきた地歌箏曲の延長線の新作として、弾き語りの音楽を研究したり生み出してみたい」という夢が、今回のプロジェクトに繋がったと思います。竹澤さんならではの楽しく愉快的箇所から鳥肌が立つようなしびれる歌まで、聴きどころ満載です!

📍新作初演となる「初代高砂浦五郎・其ノ三」について

高砂部屋は有名でも、始祖が誰かは知らない人が多いかと思います。私も詳しく知りませんでしたので、出身地の千葉の東金まで出向き、足跡を追うところから研究を始めました。もしかしたら「初代高砂浦五郎」がいなかったら国技と言われる今の相撲は存在していなかったかもしれません。今回の「其ノ三」は、幕末、角界の風雲児といわれた高砂浦五郎が成し遂げた改革が中心です。裸踊りと擲擧され、屋台骨の傾きかけた相撲界を立て直したのも、700年ぶりに天覧相撲を復活させたのも浦五郎。力士として上り詰めることはできなかったが、親方として相撲界を救ったのです。これらを含め、名門高砂部屋の誕生から始まる5つの楽章にまとめました。



▲竹澤さんと神田さんと朝乃山関に贈った幟

📍この公演に対して一言、お願いします!

相撲は日本の誇れる総合芸術だと思います。美しい所作、絶妙な間合い、阿吽の呼吸、煌びやかな装束、瓶付油の匂い、力士たちのぶつかり合う音、呼出しの声など、五感で楽しむことができます。後世に残る人物を伝えるためには、本、映画などの手段があるかと思いますが、音楽で表現ができたならどんなに素敵か!!それも相撲モノ!!そして、なんと、元力士や現役の呼出しさんも来ちゃうなんて、貴重なチャンスです!音楽好き、相撲好き、どちらも興奮冷め止まぬ日になること間違いなし!この取組に立ち会ってみませんか。

公演情報

Let's 和の音♪伝統文化シリーズ 第二弾 「邦楽と相撲」

宮崎公演 日時:2022年8月20日(土)
開場 13:30 開演 14:00

会場:メディキット県民文化センター(宮崎県立芸術劇場)イベントホール

都城公演 日時:2022年8月21日(日)
開場 13:30 開演 14:00

会場:都城市総合文化ホール 大ホール

[出演者] 松田哲博(相撲探求家) / 呼出し邦夫(高砂部屋)
竹澤悦子(地歌箏曲家) / 神田佳子(打楽器奏者・作曲家)
織田麻有佐(企画監修・聞き手)



プロジェクト「の、まど」が日本三大秘境の椎葉村に初上陸!

椎葉村の^{つが}梅尾地区で400年続く梅尾神楽をルーツに持つダンサー・黒木裕太さんが椎葉村に滞在。村にお住まいの方々や子どもたちと交流し、夏休みにダンス創作にチャレンジします!また、熊本を拠点に多彩に活躍するピアニスト・志娥慶香さんも加わり、この夏、ダンスとピアノの鮮やかなセッションが実現!ぜひご期待ください!

🍉 椎葉村でひと夏のダンス・ワークショップを開催!

黒木裕太さんよりメッセージ

豊かで奥深い文化をもつ椎葉村。そのDNAを受け継いだ、未来を担う子どもたちがどんなことを考え、感じているのかとても気になっています!子どもたちの思いが詰まった身体表現が積み木のように積み重なって、どんなものが出来上がるのか今から楽しみです!ぜひ一緒に体感しましょう!

くろき ゆうた
黒木裕太 (ダンス)

父方の実家が椎葉村の梅尾神楽を代々継承しており、幼少期より神楽に触れて育つ。2015年より香瑠鼓氏に師事。即興集団『ApicipiA』に参加するほか、東京大学にて近藤良平氏の授業アシスタントを3年間務め、自身も老若男女・様々な障害のある人々が交わるユニークなワークショップを実施している。主な出演作品に、2017年「夏の夜の夢」(あうるすぽっと)、2018年「WHEN THE DIFFERENCES MEET」(ジョグジャカルタ)や2022年「Rootedness and Beyond」(マゲラン、パティ)がある。

志娥慶香さんよりメッセージ

体を動かしている人も、演奏している自分も、観てくださる方々も一体となって、参加してよかったというものになれたらいいなと思います。黒木さんや子どもたちの感覚からインスパイアされて、自分自身もそこで作り上げていく楽しさや興奮など、クリエイティブな面を今回たくさん感じられそうで、とても楽しみにしています。

しがけいこ
志娥慶香 (ピアノ)

アメリカのパークリー音楽大学で映画音楽作曲法を学び、ジョルジュ・ドルリュ賞を受賞し2008年に首席卒業。熊本を拠点に、様々なジャンルの演奏家への楽曲提供や、広告音楽・劇伴音楽を手がける。2018年公益財団法人信友社より熊本県内の学術・文化・スポーツなどに優れた功績があった個人・団体を顕彰する第41回信友社賞を受賞。熊本市の水保全をPRする「音楽創造水守」としても活動し、2022年第4回アジア・太平洋水サミット開催記念ソング「水と花と夢と」の制作サポートほか、2016年よりフィンランドにて、音楽やアートを通じた文化交流を行うなど国内外で活躍中。

公演情報

成果発表公演

8月27日(土) 開演19:00

会場:椎葉村交流拠点施設Katerie(晴天)
椎葉村開発センター(雨天)

料金:無料(要申込・全席自由席)
詳細は劇場HPをご確認ください。

出演:黒木裕太(構成・演出・振付)
志娥慶香(音楽)
しいばキッズ・ダンサーズ

1月に椎葉村でワークショップを実施!

椎葉村の教育関係者向けにダンスのワークショップを行いました。1つ1つの関節を意識しながら動いたり、声と身体の動きをつかってキャッチボールをしたり。様々なテーマを身体の動きで表現し、最後はペアになって作品をつくりました。終始和やかな雰囲気の中で自由な表現を楽しみました!



▲テーマは「広がるからだ」!

のまど

プロジェクト「の、まど」

劇場をとりだして、広く県民の皆さまに、音楽や演劇などの舞台芸術をお届けするべく、令和3年度から始まったプロジェクトです。県内各地で、地域の方々と一緒に舞台芸術の魅力に触れるプログラムを展開していきます。

メディキット県民文化センター(宮崎県立芸術劇場) 自主事業公演チケット情報 2022年

7月3日(日) 開演 14:00	アイザックスターン ホール	The Sixth Sense 【出演】上野星矢(フルート)、金子亜美(オーボエ)、西川智也(クラリネット)、長 哲也(ファゴット)、濱地 宗(ホルン)、岡田 奏(ピアノ) 〈全席指定〉 S席4,000円(3,600円)/A席2,000円(1,800円)/U25割 全席種半額	チケット 発売中
7月13日(水) 開演 11:00	地下大練習室 2	はじめてのクラシック#13 ～フルート～ 【出演】熊谷愛香(フルート)、河内朋子(ピアノ) 〈全席自由〉 大人500円/子ども(未就学児まで) 無料	受付 終了
8月13日(土) 8月14日(日)	各回約 75 分 アイザックスターン ホール	パイプオルガン見学・体験会 「オルガンふしぎ発見」 【出演】稲森 愛、北川倫代(オルガン・説明)、伊豆詔子(司会・進行) 《参加料》 一人500円 ※事前申込制 ●親子クラス:小学1生～3年生(1名)+保護者(1名) ●子どもクラス:小学4年生～中学生 ●大人クラス:高校生以上ならどなたでも	申込 受付中
8月20日(土)【宮崎公演】 開演 14:00	イベントホール	Let's 和の音♪伝統文化シリーズ第2弾 邦楽と相撲 【出演】松田哲博(相撲探求家)、呼出し邦夫(高砂部屋)、竹澤悦子(地歌箏曲家)、神田佳子(打楽器奏者・作曲家)、織田麻有佐(企画監修・聞き手) 〈全席自由〉 一般2,000円(1,800円)、U25割1,000円	チケット 発売中
8月21日(日)【都城公演】 開演 14:00	都城総合文化ホール 大ホール		
8月27日(土) 開演 19:00	《晴天時》 椎葉村交流拠点施設 Katerie 《雨天時》 椎葉村開発センター	プロジェクト「の、まど」 in 椎葉村 いいば! おどりば! 2022 【出演】黒木裕太(構成・演出・振付)、志娥慶香(音楽)、いいばキッズ・ダンサーズ 〈全席自由〉 無料	ライブ配信あり
9月10日(土)【ワークショップ】 11:00～15:00	イベントホール	環ROY『遊ぶ ことば』 【出演】環ROY(ラッパー) ワークショップ(参加料)1,000円(小学5年生～高校生) ※事前申込制 パフォーマンス(全席自由) 一般1,000円/U25割500円(当日同額)(高校生以上)	7/10 発売 申込 受付中
9月11日(日)【パフォーマンス】 開演 14:00			
9月17日(土) 開演 11:00	アイザックスターン ホール	パイプオルガン プロムナード・コンサート vol.172 土曜日の朝はオルガンでランチを…「オルブラ」 【出演】永見亜矢子(オルガン)、伊豆詔子(司会・進行) 〈全席自由〉 4歳以上500円/なかよしチケット700円(4歳以上の2人1組・前売りのみ) ※30席限定のランチセット券も販売中!	チケット 発売中

【Attention(ご注意)】◎記載情報は変更になる場合があります。◎()内はくれっしえんど倶楽部会員価格です。◎U25割は鑑賞時25歳以下が対象。その他の割引サービスの詳細は、劇場HPをご覧ください。◎当日券が出る場合は、一般チケットのみ500円増になります。※一部公演除く ◎託児サービス(有料・事前申込要)がご利用いただけます。※一部公演除く



ベリーサンクス 音楽祭!

4月29日から5月15日に開催した第27回宮崎国際音楽祭。
おかげさまで無事に閉幕いたしました。
期間中はたくさんのお客様にご来場いただき、
音楽祭の歴史にまたひとつ、記録として刻むことができました。
ご来場くださいました皆さま、ありがとうございました!

撮影：三浦興一